

施 工 要 領 書

製 品 名	金属・FRP に付いた 油膜・水アカ・うろこ落とし	<h2 style="margin: 0;">しゅらく(金属・FRP 用)</h2>
特 長		
■水をあまり使わないで作業ができ、傷がつきにくい粘性タイプの超微粒子研磨剤です。 ■金属・FRP にこびりついた油膜・水アカ・鱗状痕(うろこ)・シリカスケールを落とせます。		
使用できる基材		
■ステンレス・真鍮などの金属全般 ■FRP ※金属・FRP 以外の基材につきましては、『しゅらく(粗め・並・細め・極細)』をご使用ください。		
使用できない基材		
■ステンレスの鏡面		
使用 方 法		
①施工面に砂・泥・ゴミ・ホコリ等が残っていると傷の原因になりますので十分に水洗いして取り除いてください。 ②施工しない箇所や周辺基材を養生してください。 ③付属のスポンジタワシにしゅらく(金属・FRP 用)をつけて磨いてください。 ④磨いた後は十分に水洗いしてください。 ⑤最後に乾いた布で拭き上げてください。 ※汚れが落ちないときは、上記③④の作業を繰り返してください。 ※成分の分離・沈降等が見られる場合は均一なクリーム状になるようによくかき混ぜてからお使いください。 ※電動ポリッシャーを使っても作業できます。		
標準使用量(原液使用時)	10~20g/m ²	※使用量は基材によって多少異なります。
使用上の注意		
①施工要領書、使用上の注意及び SDS をよく読んでからお使いください。 ②ご使用前に貴社使用条件及び目的に適合するか、充分検討の上ご採用ください。 本施工前に必ずテスト施工を行い施工面及び周辺基材への影響をご確認ください。 ③研磨剤入りのタワシを使うと施工面に傷をつける恐れがありますので付属のスポンジタワシをお使いください。 ④ステンレス・真鍮・FRP はあまり強く磨くと傷がつくことがあります。 ⑤乾燥した状態で磨くと施工面が熱を持ち、傷つけたり割れたりすることがありますので施工面を霧吹きなどで軽く湿らせてウェットな状態を保ちながら作業してください。 ⑥保護剤を塗布する場合、しゅらくが残留していますと密着不良を起こします。洗浄後は十分に水洗いをして、十分に乾燥させてから塗布してください。 ⑦必要に応じて、適切な保護具(保護メガネ・保護手袋等)をお使いください。 ⑧口や目に入ったときは、速やかに充分な水洗いをし、医師にご相談ください。 ⑨手や皮膚・衣類についたときは、速やかに充分な水洗いをしてください。異常のある場合は医師の診察を受けてください。 ⑩子供の手の届かない冷暗所に密栓して保管してください。運搬目的以外での車内保管や別の容器に移しかえての保管はしないでください。 ⑪一度別の容器に移した液はもとの容器に戻さないでください。開封後はなるべく早くご使用ください。 ⑫作業の際には、飲食・喫煙等は絶対に行わないでください。 ⑬取り扱い後は手洗いを充分行ってください。 ⑭用途以外には使わないでください。 ⑮施工に専門知識・技術を要するため、業務用として販売しています。一般の方はご使用をお控えください。 ※作業員及び第三者の安全確保のために必ず適切な措置をとってください。 ※排水・臭い・揮発ミスト・植物等の環境への影響について事前確認の上、必ず適切な措置をとってください。 ●ホルムアルデヒドを含有する原料は一切使用しておりません。 ●製品改良のため、より適切に使用していただくため、予告なく内容を変更する場合があります。		
製品有効期限:未開封冷暗所保管で製造より1年		